



収録報告

No.4

名古屋西支部 北脇 幸雄

日時 平成29年2月13日(月)12時
場所 CBC放送センター7階 スタジオ収録
放送日 平成29年2月22日(水)、3月1日(水)

2月中旬とは思えないほどの温暖な絶好の収録日和の中、CBC放送センター玄関前で広報担当の松山理事と待ち合わせ、いざ収録場所の7階へ。

CBCへは、20数年前に息子の天才クイズ参加の応援に来て以来です。当時はまだこの放送センターはなかったような気がします。

スタジオ横で収録前の打ち合わせ。いよいよ本番間近です。気分を和らげるためなのか、趣味を聞かれ、ゴルフを少々、最近は妻と毎週健康のためボウリングをしておりますと話したところ、これが本番時に小高さんから質問されました。また、リニア中央新幹線の愛知県内登記業務受託団の団長をしておりますと話をすればこれまた本番中に小高さん、つボイさんから質問が。そうこうしてる間に本番。スタジオには思ったより落ち着いて入れました。



打合せ中



収録前の挨拶をつボイさん、小高さんと済ませ、世間話で少し気を落ち着かせていただき、本番収録。私のテーマは「分筆と合筆」。内容的には、誰でも理解できるわかりやすい内容の台本でした。事前に何度も台本を読み返した成果か、1週目の収録は無事終了。間違っても何度でも取り直しが聞くからねの言葉にも助けられ2週目の収録に突入。ここで私の言動に異変が…。小高さんのアドリブについていけず、話をするタイミングを間違え、取り直しへ。気持ちを新たに2週目の収録終了。



本番収録



記念撮影

収録後に色紙につボイさん、小高さんのサインをいただき、CBC ラジオのロゴ前でお二人と記念撮影。ありがとうございました。お疲れ様でした。

後日、自分の放送を聞きながら、当時の状況が鮮明に思い出されました。やっぱり、緊張のせいかな声が普通ではなかったようです。

私の放送を聞いていただいた方の一部でもいいので「土地家屋調査士」の名前を頭の片隅にでもおいていただければ幸いです。

本当に皆様、お疲れ様でした。